

単会PR文

「経世済民～ここに居続けたいという街へ～」

DATA

| | | | |
|--------|------------------|---|--------------|
| 設立年月日 | 平成6年11月7日 | 【単会PR】 釧路YEGは現在89名の会員で構成され、青年経済人として自己研鑽に励むとともに、池田会長の方針である『経世済民～ここに居続けたいという街へ～』の言葉を念頭に、青年部の原点である”豊かで住みよい郷土づくり”に貢献するため、毎月の例会や事業を行っております。 今年度は「企業力の向上」「スポーツによる産業の創造」「釧路の新たな産業に繋がる資源の発掘」をテーマとした3つの委員会を中心に、地域の抱える課題の解決に向け政策提言を行い、生きがい働きの場をもって住みよく居続けたいという風土を醸成し、持続可能なまちを目指します。 | |
| 会員数 | 89名(令和3年7月31日時点) | | |
| 年齢制限 | 満51歳 | | |
| 年会費 | 30,000円 | | |
| 市町村の人口 | | | |
| 会長名 | 池田 一己 | | |
| 事務局 | 〒 | | 085-0847 |
| | 住所 | | 釧路市大町1-1-1 |
| | TEL | | 0154-41-4141 |
| | FAX | | 0154-41-4141 |
| | URL | https://www.facebook.com/釧路商工会議所青年部-100864403378657/ | |
| | E-mail | fukuda@kuhcci.or.jp | |
| 担当者 | 福田 周平 | | |

地域資源

| | |
|--------------------------|--|
| 国際交流 | 姉妹都市や交流都市、交換学生等を行っている都市 バーナビー市(カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州)、ホルムスク市(ロシア・サハリン州) |
| 特産品・食品 | 生産量の多い食品、加工品、有名農産物、工業製品 さんま・鮭・いくら・さば・木工品・水産加工品・日本酒「福司」 |
| 健康 | 病院、都市の健康宣言・健康資材など 釧路労災病院・市立総合病院・釧路赤十字病院・釧路三慈会病院・釧路孝仁会記念病院・スポーツ都市宣言 |
| 教育 | 大学、専門学校、特殊教育学校 釧路公立大学・北海道教育大学釧路校・釧路工業高等専門学校・生涯学習センター |
| イベント スポーツ レクリエーション | 祭り、スポーツイベント等 チュールリップフェア・霧フェスティバル・港まつり・釧路港舟漕ぎ大会・北海盆おどり・釧路大漁どんぼく祭り・釧路すえひろピア(冷)ガーデン・冬まつり・釧路動物園・アイスホッケー・スピードスケート・釧路湿原マラソン |
| 歴史・文化 | 歴史文化上の云われなど 寛政11年(1799年)に蝦夷地が幕府領となり、本州から移住した農民や漁民が増え、漁業や交易、交通の拠点となった。明治時代に入り、アイヌ語の「クスリ」という地名から「釧路」に地名が改められた。明治32年(1899年)の釧路港の開港以後、釧路の街は漁業・石炭・紙パルプといった産業に支えられ発展する。 |
| 観光・自然 | 有名な観光地・施設・乗り物・山野・川・海岸など 釧路湿原・幣舞橋・世界三大夕日のまち・釧路市動物園・釧路和商市場・釧路フィッシャーマンズワーフMOO・釧路湿原国立公園・阿寒摩周国立公園・阿寒湖温泉 |
| 博物館等施設 | 美術館・博物館・科学館等 市立郷土博物館・マリトポス・遊学館・湿原の風アリーナ(総合体育館)、道立釧路美術館、釧路市立美術館 |
| 人物 | 政治経済・芸能・スポーツ選手・歴史上の有名人 桜木 紫乃(直木賞作家)・小畑 友紀(漫画家)、ビン・カシワ(画家)、北澤欣浩(サラエボオリンピック スケート500M 銀メダリスト)・ |
| 主要企業・技術 | 上場企業、誇るべき地元企業、特色ある技術など 王子製紙(株)釧路工場・釧路コールマイン(株)・(株)北海道サラダパブリカ |
| その他 | その地域だけの全国にアピールできる連携事業など 観光立国ショーケースの選定都市 |

